



東北大学工学研究科・工学部

# School of Engineering Tohoku University 2023



TOHOKU  
UNIVERSITY

Mechanical and Aerospace Engineering

Electrical, Information and Physics Engineering

Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biomolecular Engineering

Materials Science and Engineering

Civil Engineering and Architecture



## CONTENTS

はじめに	
研究科長・学部長あいさつ	01
沿革	02
組織	
教育・研究組織	05
組織運営体制	06
大学院	07
学部	10
職員数	11
関係施設	12
特色ある教育・研究	
教育	13
研究	14
学生	
学生数	15
卒業後の進路	17
国際交流	
学術交流協定	18
財政	19
キャンパス	
アクセスマップ	21
問い合わせ先	23

## 百年の歩みを、 これからの百年へとつなげて。

近代国家の基礎づくりを  
— 大きな使命を担い、  
1919年5月22日、東北帝国大学工学部が誕生。  
それは『工学・技術の未来』へ続く第一歩でした。

2019年、東北大学工学部は百周年を迎えました。  
新たな百年をこれまで以上に輝く百年としていくために邁進して参りますので  
ご協力、ご支援よろしくお願いたします。

### 記念事業

**百年史の刊行** | 工学部が目指す「研究第一主義」「門戸開放」「実学尊重」の理念がいかにして生まれ、そして具現化してきたかを振り返り、工学部が創立以来100年の間に刻んできた歴史をさまざまな資料を基に編纂いたしました。

**工学部百周年記念基金の創設** | 工学部百周年を契機に、「工学部百周年記念基金」を創設し、教育研究活動の活性化及び修学・就業環境の整備のための事業に活用させていただきます。

**百周年記念式典・祝賀会開催** | 百年というこの節目に、これまでご支援頂いた皆様への御礼とますますの発展を願い、「百周年記念式典および祝賀会」を執り行いました。



東北大学 工学研究科長・学部長  
伊藤 彰則

東北大学工学部は1919年に発足し、百年余の歴史がある学部です。発足当時は3学科11講座からなる学部でしたが、現在は学部5学科、大学院18専攻を擁する巨大な部局となりました。東北大学の全学生の約3分の1が工学部・工学研究科に所属しております。

工学部・工学研究科は、社会に役立つ技術に関する教育と研究を使命としています。すなわち、ものづくりはもちろんのこと、社会インフラや社会システム、情報技術など、あらゆる分野で社会を革新するためのイノベーションを起こし、それによってより豊かで快適な社会を実現することを目指し、そのための人材育成と研究開発を行っています。

産業革命以来、それまで不可能だと思われていたことが、イノベーションによって次々と可能になり、その上に現在の我々の社会があります。特に19世紀末の電力供給と電話網の普及によって社会は大きく変貌しました。それ以来、より多くのエネルギー、より多くの物資、より多くの情報をやり取りしながら我々の社会は拡大し、そしていまその上限に達するかと思われています。二酸化炭素排出量の増加による地球温暖化だけでなく、様々な面で拡大路線の限界が露呈し、また新型コロナウイルス感染症のパンデミックは世界に暗い影を落としました。その結果、カーボンニュートラルを始めとした新しい社会目標が世界で共有されました。そして、この状況を克服して、さらによりよい社会を実現する手段はイノベーションしかありません。これを実現するためのデジタルトランスフォーメーション(DX)やグリーントランスフォーメーション(GX)を始めとして、今後の社会における工学の重要性はますます高まっているといえます。

また、2010年代から急速に発展してきた第3次人工知能(AI)ブームによって、AIの性能は飛躍的に高まり、少し前には夢物語であった技術的特異点、す

なわちAIの知能があらゆる面で人間を凌駕する世界が実現しようとしています。そのような世界では、機械を使いこなして新たな価値を創造する技術・技能こそが社会の基盤となります。工学部・工学研究科での教育研究は、そのための人材育成と技術開発に大きく貢献します。

教育・研究と並んで、産学連携は大学の大きな柱になってきています。東北大学工学部・工学研究科は産学連携に力を入れており、その規模は毎年10%を超える増加を見せています。特に、企業の研究拠点を学内に設置する「共創研究所」制度が2021年に発足しており、2022年度末では15の共創研究所が設置されていますが、その半数以上が工学研究科との連携によるものであり、大学・企業の枠を超えた技術や人材の交流が始まっています。このように、今後の大学は、教員と学生のための「学校」という枠を大きく超えて、社会のすべての人々にとっての「知の拠点」としての役割が主になっていくだろうと思います。我々は、そのような「知の拠点」を目指して、今後も社会との共創に努めてまいります。

今後とも皆様のご支援をよろしくお願い致します。



沿革	
明治 40. 6	東北帝国大学創立
45. 3	附属工学専門部設置(仙台高等工業学校が移行)
大正 8. 5	工学部設置(3学科)
10. 3	附属工学専門部廃止
昭和 22.10	東北帝国大学は東北大学となる
24. 5	学制改革に伴い、新制度による東北大学の発足(9学科1教室)
28. 4	大学院工学研究科設置(7専攻)
36. 5	工業教員養成所設置
39.10	青葉山キャンパスに移転(現在地)
44. 3	工業教員養成所廃止
53. 4	附属図書館工学分館設置
平成 5. 4	大学院情報科学研究科設置
6. 6	大学院工学研究科の重点化(9.4完了)
15. 4	大学院環境科学研究科設置
16. 4	国立大学法人東北大学の発足
	工学部の再編(17学科→5学科)
20. 4	大学院医工学研究科設置
令和 元. 5	工学部創立百周年

歴代学部長・研究科長				
	代数	氏名	在任期間	
工学部長	初代	井上 仁吉	大正8.5.22~10.4.4	
	2代	宮城 晋五郎	10.4.5~12.4.4	
	3代	平山 毅	12.4.5~13.6.24	
	4代	八木 秀次	13.6.25~昭和2.9.30	
	5代	村上 武次郎	2.10.1~4.9.30	
	6代	八木 秀次	4.10.1~6.9.30	
	7代	原 龍三郎	6.10.1~7.7.15	
	8代	抜山 平一	7.7.16~9.7.15	
	9代	宮城 晋五郎	9.7.16~20.3.31	
	10代	西澤 恭助	20.4.1~26.3.31	
	11代	樋口 盛一	26.4.1~29.3.31	
	12代	八田 四郎次	29.4.1~31.3.31	
	13代	渡辺 寧	31.4.1~34.3.31	
	14代	的場 幸雄	34.4.1~37.3.31	
	15代	加藤 多喜雄	37.4.1~40.3.31	
工学研究科長	16代	棚沢 泰	40.4.1~42.10.31	
	17代	門間 改三	42.11.1~43.3.31	
	18代	前田 四郎	43.4.1~44.5.15	
	19代	河上 房義	44.5.16~46.3.31	
	(事務取扱)		46.4.1~49.3.31	
	20代	前田 四郎	49.4.1~52.3.31	
		21代	玉手 統	52.4.1~55.3.31
		22代	山口 格	55.4.1~58.3.31
		23代	武山 斌郎	58.4.1~60.3.31
		24代	穴山 武	60.4.1~62.3.31
	25代	大谷 茂盛	62.4.1~平成元.3.31	
	26代	尾坂 芳夫	元.4.1~3.3.31	
	27代	斉藤 正三郎	3.4.1~5.3.31	
	28代	阿部 博之	5.4.1~7.3.31	
	29代	及川 洪	7.4.1~9.3.31	
	30代	四ツ柳 隆夫	9.4.1~12.3.31	
	31代	中塚 勝人	12.4.1~14.11.5	
	32代	宮城 光信	14.11.6~16.11.5	
	33代	井口 泰孝	16.11.6~18.3.31	
	34代	内田 龍男	18.4.1~21.3.31	
	35代	内山 勝	21.4.1~24.3.31	
	36代	金井 浩	24.4.1~27.3.31	
	37代	滝澤 博胤	27.4.1~30.3.31	
	38代	長坂 徹也	30.4.1~令和3.3.31	
	39代	湯上 浩雄	3.4.1~5.3.31	
	40代	伊藤 彰則	5.4.1~	



### 大学院 工学研究科

**機械・知能系**

■ 先端材料強度科学研究センター

■ マイクロ・ナノマシニング研究教育センター

- 量子エネルギー工学専攻
- 航空宇宙工学専攻
- ロボティクス専攻
- ファインメカニクス専攻
- 機械機能創成専攻

**電子情報システム・応物系**

- 応用物理学専攻
- 電子工学専攻
- 通信工学専攻
- 電気エネルギーシステム専攻

**化学・バイオ系**

■ 超臨界溶媒工学研究センター

- バイオ工学専攻
- 化学工学専攻
- 応用化学専攻

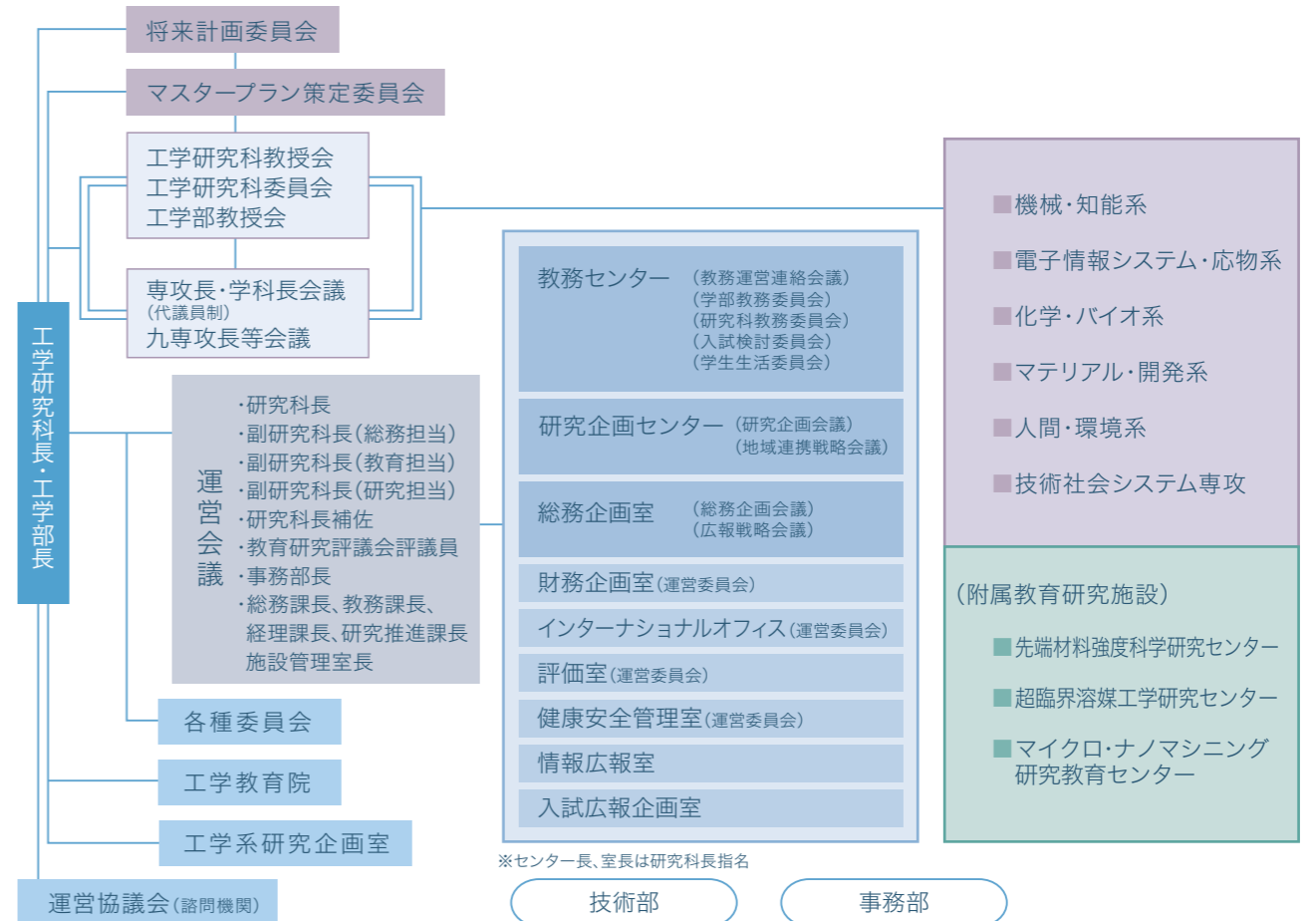
**マテリアル・開発系**

- 材料システム工学専攻
- 知能デバイス材料学専攻
- 金属フロンティア工学専攻

**人間・環境系**

- 都市・建築学専攻
- 土木工学専攻

**技術社会システム専攻**



### 工学部

**機械知能・航空工学科**

- 国際機械工学コース (国際共修型コース)
- 機械・医工学コース
- エネルギー環境コース
- 量子サイエンスコース
- 航空宇宙コース
- ロボティクスコース
- ファインメカニクスコース
- 機械システムコース

**電気情報物理工学科**

- 情報工学コース
- 応用物理学コース
- 電子工学コース
- 通信工学コース
- 電気工学コース

**化学・バイオ工学科**

- バイオ工学コース
- 化学工学コース
- 応用化学コース

**材料科学総合学科**

- 材料環境学コース
- 材料システム工学コース
- 知能デバイス材料学コース
- 金属フロンティア工学コース

**建築・社会環境工学科**

- 都市・建築学コース
- 都市・建築デザインコース
- 都市システム計画コース
- 水環境デザインコース
- 社会基盤デザインコース

研究科長	伊藤 彰 則
副研究科長 (総務担当)	高村 仁
副研究科長 (教育担当)	服部 徹太郎
副研究科長 (研究担当)	足立 幸 志
研究科長補佐 (男女共同参画担当)	北川 尚 美
研究科長補佐 (教育担当)	風間 聡
研究科長補佐 (産学連携担当)	金子 俊 郎
教育研究評議会評議員	足立 幸 志

機械機能創成専攻長	茂田 正 哉
ファインメカニクス専攻長	西澤 松 彦
ロボティクス専攻長	◎村田 智
航空宇宙工学専攻長	河合 宗 司
量子エネルギー工学専攻長	新堀 雄 一
電気エネルギーシステム専攻長	遠藤 恭
通信工学専攻長	◎大町 真一郎
電子工学専攻長	日暮 栄 治
応用物理学専攻長	鳥谷部 祥 一
応用化学専攻長	◎松本 祐 司
化学工学専攻長	久保 正 樹
バイオ工学専攻長	梅津 光 央
金属フロンティア工学専攻長	及川 勝 成
知能デバイス材料学専攻長	好田 誠
材料システム工学専攻長	山本 雅 哉
土木工学専攻長	佐野 大 輔
都市・建築学専攻長	小野田 泰 明
技術社会システム専攻長	高橋 信

工学教育院長	伊藤 彰 則
工学系研究企画室長	伊藤 彰 則

先端材料強度科学研究センター長	小川 和 洋
超臨界溶媒工学研究センター長	渡邊 賢
マイクロ・ナノマシニング研究教育センター長	田中 秀 治
機械知能・航空工学科長	◎村田 智
電気情報物理工学科長	松浦 祐 司
化学・バイオ工学科長	大井 秀 一
材料科学総合学科長	◎武藤 泉
建築・社会環境工学科長	佐野 大 輔

教務センター長	服部 徹太郎
研究企画センター長	足立 幸 志
総務企画室長	高村 仁
財務企画室長	青木 秀 之
インターナショナルオフィス室長	西山 大 樹
評価室長	祖山 均
健康安全管理室長	茂田 正 哉
情報広報室長	金子 俊 郎
入試広報企画室長	中村 肇

技術部運営委員長	高村 仁
技術部長	本宮 憲 一

事務部長	阿部 昭
総務課長	木皿 卓 郎
教務課長	高杉 一 宏
経理課長	荒澤 由 美
研究推進課長	内藤 美 緒
施設管理室長	柴田 武

◎主任専攻長

(令和5.4.1現在)

大学院 工学研究科

機械機能創成専攻 <https://www.mech.tohoku.ac.jp/>

機能システム学講座	微小機械構成学 ナノ精度加工学 ナノ界面制御工学 機械力学
エネルギー学講座	新エネルギー変換工学 流体エネルギー工学 熱制御工学
先進機械機能創成講座	先進機械機能創成
協力講座	
破壊機構学講座	附属先端材料強度科学研究センター エネルギー・環境材料強度信頼性科学研究部門 次世代エネルギーシステム研究部門 非破壊情報計測・評価研究部門
知能流体システム学講座	流体科学研究所 流動創成研究部門 電磁機能流動研究分野 自然構造デザイン研究分野 複雑流動研究部門 伝熱制御研究分野 先進流体機械システム研究分野 ナノ流動研究部門 生体ナノ反応流研究分野 附属未到エネルギー研究センター エネルギー動態研究分野 システムエネルギー保全研究分野 附属リヨンセンター 流動システム評価研究分野 グリーン未来創造機構 グリーンクロステック研究センター システム・量子デバイス研究部門マニファクチャリングプロセス分野
多元物質応用システム工学講座	多元物質科学研究所 プロセスシステム工学研究部門 固体イオニクス・デバイス研究分野

ファインメカニクス専攻 <https://www.mech.tohoku.ac.jp/>

材料メカニクス講座	知的計測評価学 機械材料設計学 知能システム工学
ナノメカニクス講座	ソフトメカニクス 精密ナノ計測学 材料システム評価学
バイオメカニクス講座	バイオデバイス 生体流体力学
先進ファインメカニクス講座	先進ファインメカニクス
協力講座	
破壊予知学講座	附属先端材料強度科学研究センター 材料機能・信頼性設計評価研究部門 電力エネルギー未来技術共同研究部門 グリーン未来創造機構 グリーンクロステック研究センター ソフト・機能マテリアル研究部門材料機能信頼性設計学分野
損傷計測学講座	附属先端材料強度科学研究センター 極限環境材料強度研究部門
ナノ流動学講座	流体科学研究所 流動創成研究部門 融合計算医学研究分野 生体流動ダイナミクス研究分野 ナノ流動研究部門 非平衡分子気体流研究分野 分子熱流動研究分野 量子ナノ流動システム研究分野 分子複合系流動研究分野 附属未到エネルギー研究センター グリーンナノテクノロジー研究分野
表面ナノ物理計測制御学講座	国際放射光イノベーション・スマート研究センター 横幹研究部門 次世代検出法スマートラボ 国際連携スマートラボ

ロボティクス専攻 <https://www.mech.tohoku.ac.jp/>

ロボットシステム講座	ロボットシステム学 ニューロロボティクス 知能機械デザイン学 宇宙機械学
ナノシステム講座	分子ロボティクス スマートシステム集積学 情報ナノシステム学
先進ロボティクス講座	先進ロボティクス
協力講座	
知的メカノシステム工学講座	流体科学研究所 流動創成研究部門 知能流体制御システム研究分野
航空宇宙工学専攻 <a href="https://www.mech.tohoku.ac.jp/">https://www.mech.tohoku.ac.jp/</a>	
航空システム講座	空力設計学 計算空気力学 材料・構造スマートシステム学 実験空気力学
宇宙システム講座	推進工学 宇宙探査工学 宇宙構造物工学
先進航空宇宙工学講座	先進航空宇宙工学
協力講座	
航空宇宙流体工学講座	流体科学研究所 流動創成研究部門 航空宇宙流体工学研究分野 宇宙熱流体システム研究分野 流動データ科学研究分野 複雑流動研究部門 高速反応流研究分野 複雑衝撃波研究分野
連携講座	
将来宇宙輸送工学講座	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

量子エネルギー工学専攻 <https://www.qse.tohoku.ac.jp/>

先進原子核工学講座	
原子核システム安全工学講座	核エネルギーシステム安全工学 核エネルギーフロー環境工学 エネルギー物理学教育 量子信頼性計測学 量子保全工学
エネルギー物理学講座	核融合・電磁工学 核融合プラズマ計測学 中性子デバイス工学
粒子ビーム工学講座	高エネルギー材料工学 粒子ビームシステム工学 応用量子医学工学 放射線計測学 核燃料サイクル工学 核燃料科学 放射線高度利用
協力講座	
エネルギー材料工学講座	金属材料研究所 材料照射工学研究部門 原子力材料工学研究部門 附属量子エネルギー材料科学国際研究センター研究部
エネルギー化学工学講座	多元物質科学研究所 附属金属資源プロセス研究センター エネルギー資源プロセス研究分野
量子物性工学講座	金属材料研究所 耐環境材料科学研究部門 アクチノイド物質科学研究部門 附属量子エネルギー材料科学国際研究センター一部担当
加速器放射線工学講座	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 放射線管理研究部 測定器研究部

連携講座

分子イメージング工学講座	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所
核融合炉システム工学講座	大学共同利用機関法人自然科学研究機構 核融合科学研究所
核融合炉材料工学講座	大学共同利用機関法人自然科学研究機構 核融合科学研究所
廃炉基盤工学講座	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

電気エネルギーシステム専攻 <https://www.ecei.tohoku.ac.jp/>

エネルギーデバイス工学講座	マイクロエネルギーデバイス 高周波ナノマグネティクス グリーンパワーエレクトロニクス エネルギーエレクトロニクス 応用電磁エネルギー ユビキタスエネルギー
電気エネルギーシステム工学講座	応用電気エネルギーシステム エネルギー貯蔵システム エネルギー変換システム 先進電磁エネルギー機器 エネルギー生成システム 高密度エネルギー制御 電力ネットワークシステム システム制御工学
協力講座	
情報エネルギーシステム工学講座	電気通信研究所 人間・生体情報システム研究部門 生体電磁情報研究室 実世界コンピューティング研究室 サイバーサイエンスセンター 研究開発部 サイバーフィジカルシステム研究部

通信工学専攻 <https://www.ecei.tohoku.ac.jp/>

知的通信ネットワーク工学講座	ヒューマンインターフェース マルチメディア通信
通信システム工学講座	画像情報通信工学 通信情報計測学 通信方式 通信信号処理
波動工学講座	電磁波工学 アンテナ工学 微小光学 光機能計測 音波物理学
協力講座	
伝送工学講座	電気通信研究所 情報通信基盤研究部門 超高速光通信研究室 先端ワイヤレス通信技術研究室 情報ストレージシステム研究室 超ブロードバンド信号処理研究室 環境調和型セキュア情報システム研究室 計算システム基盤研究部門 新概念VLSIシステム研究室

電子工学専攻 <https://www.ecei.tohoku.ac.jp/>

超微細電子工学講座	スピン材料電子工学分野 スピン相関電子工学分野
電子制御工学講座	
物性工学講座	プラズマ理工学 プラズマ電子工学 固体電子工学 薄膜材料工学 電子物理学 ナノ材料物性工学

電子システム工学講座	画像電子工学 表示デバイス工学 電子機器工学 生体電子工学
------------	--

協力講座

電子デバイス工学講座	電気通信研究所 計算システム基盤研究部門 誘電ナノデバイス研究室 スピントロニクス研究室 量子デバイス研究室 情報通信基盤研究部門 応用量子光学研究室 人間・生体情報システム研究部門 ナノ・ハイオ融合分子デバイス研究室
電子材料工学講座	電気通信研究所 計算システム基盤研究部門 ナノフォトエレクトロニクス研究室 物性機能設計研究室 情報通信基盤研究部門 量子光情報工学研究室
極限表面制御工学講座	未来科学技術共同研究センター 開発企画部 未来エレクトロニクス基盤創製分野 グリーン未来創造機構 グリーンクロステック研究センター システム・量子デバイス研究部門次世代 スピントロニクス材料工学 電気通信研究所 計算システム基盤研究部門 固体電子工学研究室 ナノ集積デバイス・プロセス研究室 学際科学フロンティア研究所 先端学際基幹研究部 情報・システム研究領域 国際集積エレクトロニクス研究開発センター 研究開発部門 ナノスピンメモリ研究室

応用物理学専攻 <https://www.apph.tohoku.ac.jp/>

応用界面物理学講座	スピントロニクス
応用物性物理学講座	数理物理学 基礎物性物理学 光物性学 量子情報物理学
応用材料物理学講座	機能結晶学 低温・超伝導物理学 生物物理学 固体物性物理学 光機能材料物理学 物性物理学実験
協力講座	
低温電子材料物性学講座	金属材料研究所 附属強磁場超伝導材料研究センター

電子・分光計測学講座

電子・分光計測学講座	多元物質科学研究所 無機材料研究部門 ナノスケール磁気機能研究分野 計測研究部門 量子光エレクトロニクス研究分野 附属マテリアル・計測ハイブリッド研究センター 量子電子科学研究分野 国際放射光イノベーション・スマート研究センター 基幹研究部門 機能情報計測スマートラボ 横幹研究部門 次世代検出法スマートラボ 材料科学高等研究所
------------	--

応用化学専攻 <https://www.che.tohoku.ac.jp/>

原子・分子制御工学講座	
環境資源化学講座	資源循環化学 エネルギー資源化学 機能高分子化学

(令和5.4.1現在)

分子システム化学講座	有機反応化学 極限材料創製化学 量子物理化学
------------	------------------------------

<b>協力講座</b>	
反応設計学講座	多元物質科学研究所 計測研究部門 高分子物理化学研究分野 無機材料研究部門 物質変換無機材料研究分野 有機・生命科学研究部門 高分子ハイブリッドナノ材料研究分野 附属マテリアル・計測ハイブリッド研究センター ハイブリッド材料創製研究分野 光機能材料化学研究分野 環境保全センター プラント解析部門 環境保全化学分野

**化学工学専攻** <https://www.che.tohoku.ac.jp/>

プロセス解析工学講座	
プロセス要素工学講座	材料プロセス工学 反応プロセス工学
プロセスシステム工学講座	化学システム工学 物質制御プロセス工学

<b>協力講座</b>	
反応分離プロセス講座	多元物質科学研究所 プロセスシステム工学研究部門 超臨界ナノ工学研究分野 附属マテリアル・計測ハイブリッド研究センター ハイブリッド炭素ナノ材料研究分野 環境保全センター プラント解析部門 環境化学プロセス分野 附属超臨界溶媒工学研究センター 溶媒要素技術部 システム開発部

<b>講座外</b>	
材料科学高等研究所	

**バイオ工学専攻** <https://www.che.tohoku.ac.jp/>

応用生命化学講座	
生体分子化学講座	生物電気化学 応用有機合成化学
生体機能化学講座	応用生物物理化学 タンパク質工学

<b>協力講座</b>	
生物有機化学講座	多元物質科学研究所 附属マテリアル・計測ハイブリッド研究センター 有機・バイオナノ材料研究分野

**金属フロンティア工学専攻** <https://www.material.tohoku.ac.jp/>

金属プロセス工学講座	
創形創質プロセス学講座	材料組織制御学 計算材料構成学 素形材プロセス学
先端マテリアル物理化学講座	先端材料解析学 材料物理化学 材料プロセス設計学

<b>協力講座</b>	
プロセス設計学講座	多元物質科学研究所 プロセスシステム工学研究部門 材料分離プロセス研究分野 金属資源プロセス研究センター 基盤素材プロセスング研究分野

プロセス制御学講座	金属材料研究所 金属組織制御学研究部門 構造制御機能材料科学研究部門 多元物質科学研究所 プロセスシステム工学研究部門 環境適合素材プロセス研究分野 国際放射光イノベーション・スマート研究センター 横幹研究部門 データ可視化スマートラボ 高度教養教育・学生支援機構 粒子線材料工学分野
-----------	--

**知能デバイス材料学専攻** <https://www.material.tohoku.ac.jp/>

材料電子化学講座	
ナノ材料物性学講座	量子材料物性学 極限材料物性学 強度材料物性学 材料界面物性学

情報デバイス材料学講座	電光子情報材料学 スピン情報材料学 エネルギー情報材料学
-------------	------------------------------------

<b>協力講座</b>	
ナノ構造物質工学講座	金属材料研究所 ランダム構造物質学研究部門 非平衡物質工学研究部門 計算材料学研究部門 学際科学フロンティア研究所 企画部

物質機能創製学講座	多元物質科学研究所 計測研究部門 量子ビーム計測研究分野
-----------	------------------------------------

材料表面機能制御学講座	多元物質科学研究所 プロセスシステム工学研究部門 光物質科学研究分野
-------------	--

**材料システム工学専攻** <https://www.material.tohoku.ac.jp/>

接合界面制御学講座	
マイクロシステム学講座	材料システム設計学 微粒子システムプロセス学 材料システム計測学 多元変換機能システム学

生体材料システム学講座	生体機能材料学 医用材料工学
-------------	-------------------

<b>協力講座</b>	
物質構造評価学講座	多元物質科学研究所 無機材料研究部門 無機固体材料合成研究分野 金属機能設計研究分野 計測研究部門 ナノ電子プローブ回折計測研究分野

材料機能制御プロセス学講座	金属材料研究所 加工プロセス工学研究部門 先端結晶工学研究部門 複合機能材料科学研究部門 附属新素材共同研究開発センター 物質創製研究部 機能設計研究部 学際科学フロンティア研究所 先端学際基幹研究部 物質材料・エネルギー研究領域
---------------	--

**土木工学専攻** <https://www.civil.tohoku.ac.jp/>

数理システム設計学講座	
基盤構造材料学講座	材料力学 建設材料学 地盤工学

社会基盤構造学講座	構造強度学 構造設計学
-----------	----------------

水環境学講座	水環境システム学 水環境情報学 環境保全工学 環境水質工学
--------	--

地域システム学講座	先端社会基盤学 環境生態工学
-----------	-------------------

**講座外**

災害科学国際研究所	災害科学国際研究所 災害評価・低減研究部門 津波工学研究分野 災害ジオインフォマティクス研究分野 災害人文社会研究部門 レジリエンス計画研究分野 災害評価・低減研究部門 計算安全工学研究分野 災害人文社会研究部門 災害文化アーカイブ研究分野 空間デザイン戦略研究分野
-----------	---

**都市・建築学専攻** <https://www.archi.tohoku.ac.jp/>

都市・建築デザイン学講座	都市デザイン学 建築デザイン学 都市・建築理論 ITコミュニケーションデザイン学 プロジェクトデザイン学
--------------	--

都市・建築計画学講座	空間文化史学 建築世界遺産学 福祉建築学 建築空間学 都市マネジメント学 計画制度学
------------	---

サステナブル空間構成学講座	サステナブル環境構成学 地域環境計画学 ライフサイクル工学 リハビリテーション工学 居住環境設計学
---------------	---

建築構造工学講座	構造安全システム学 性能制御システム学 適応設計工学 材料・構法創生学
----------	--

**講座外**

災害科学国際研究所	災害科学国際研究所 災害評価・低減研究部門 地震工学研究分野 防災実践推進部門 防災教育実践学分野 災害人文社会研究部門 災害文化アーカイブ研究分野 空間デザイン戦略研究分野 国際防災戦略研究分野
-----------	--

グリーン未来創造機構	グリーン未来創造機構 グリーンクロスステック研究センター エネルギー・インフラ研究部門グリーンビルディング研究分野
------------	---

**技術社会システム専攻** <https://www.most.tohoku.ac.jp/>

ソーシャルシステムデザイン講座	エネルギーサステナビリティ 交通社会マネジメント 社会技術システム 先進エネルギーシステム 知的財産 情報通信社会工学
-----------------	--

バリュープロポジション講座	技術戦略 経営システム 価値創造工学 情報感性工学 俯瞰生体システム工学
---------------	--

**工学研究科附属教育研究施設**

**先端材料強度科学研究センター**

エネルギー・環境材料強度信頼性科学研究部門	表面・界面制御強度信頼性科学研究分野
次世代エネルギーシステム研究部門	地殻システム研究分野 エネルギー循環システム研究分野
材料機能・信頼性設計評価研究部門	破壊予知・破壊制御研究分野 ナノ界面機能・信頼性設計学研究分野
非破壊情報計測・評価研究部門	材料損傷計測・評価学研究分野
電力エネルギー未来技術共同研究部門	
極限環境材料強度研究部門（客員研究部門）	

**超臨界溶媒工学研究センター**

溶媒要素技術部	
システム開発部	

**マイクロ・ナノマシニング研究教育センター**

**工学部**

**機械知能・航空工学科** <https://www.dream.mech.tohoku.ac.jp/>

機械システムコース	
ファインメカニクスコース	
ロボティクスコース	
航空宇宙コース	
量子サイエンスコース	
エネルギー環境コース	
機械・医工学コース	
国際機械工学コース（国際共修型コース）	

**電気情報理工学科** <https://www.ecei.tohoku.ac.jp/eipe/>

電気工学コース	
通信工学コース	
電子工学コース	
応用物理学コース	
情報工学コース	
バイオ・医工学コース	

**化学・バイオ工学科** <https://www.che.tohoku.ac.jp/>

応用化学コース	
化学工学コース	
バイオ工学コース	

**材料科学総合学科** <https://www.material.tohoku.ac.jp/dept/>

金属フロンティア工学コース	
知能デバイス材料学コース	
材料システム工学コース	
材料環境学コース	

**建築・社会環境工学科** <https://civil.archi.tohoku.ac.jp/>

社会基盤デザインコース	
水環境デザインコース	
都市システム計画コース	
都市・建築デザインコース	
都市・建築学コース	

工学研究科

専攻等	職種	教授	准教授	講師	助教	助手	合計
機械・知能系 機械機能創成専攻 ファインメカニクス専攻 ロボティクス専攻 航空宇宙工学専攻 量子エネルギー工学専攻	専任	27	34	4	34	1	100
	協力講座	30	13	0	19	0	62
電子情報システム・応物系 電気エネルギーシステム専攻 通信工学専攻 電子工学専攻 応用物理学専攻	専任	28	21	1	22	2	74
	協力講座	30	26	0	13	0	69
化学・バイオ系 応用化学専攻 化学工学専攻 バイオ工学専攻	専任	15	12	0	13	0	40
	協力講座	16	2	4	8	0	30
マテリアル・開発系 金属フロンティア工学専攻 知能デバイス材料学専攻 材料システム工学専攻	専任	24	10	1	14	0	49
	協力講座	25	16	2	18	0	61
人間・環境系 土木工学専攻 都市・建築学専攻	専任	16	18	2	16	2	54
	協力講座	11	8	0	1	0	20
技術社会システム専攻	専任	7	4	0	1	0	12
	協力講座	3	0	0	0	0	3
工学教育院	専任	1	2	0	2	0	5
先端材料強度科学 研究センター	専任	3	3	0	2	0	8
超臨界溶媒工学 研究センター	専任	1	2	0	2	0	5
マイクロ・ナノマシニング 研究教育センター	専任	0	0	0	0	0	0
創造工学センター	専任	0	0	0	0	0	0
国際交流室 情報広報室 工学系研究企画室	専任	7	1	0	3	3	14
合計	専任	129	107	8	109	8	361
	協力講座	115	65	6	59	0	245

※ 協力講座には協力教員を含みます。

工学部

(令和5.4.1現在)

学科等	職種	教授	准教授	講師	助教	助手	合計
機械知能・航空工学科		78	61	4	39	1	183
電気情報物理工学科		77	58	1	44	1	181
化学・バイオ工学科		17	15	0	15	0	47
材料科学総合学科		20	7	1	13	0	41
建築・社会環境工学科		29	31	0	19	2	81
合計		221	172	6	130	4	533

※ 工学部職員数には、工学研究科専任教員数を含みます。

事務部職員	92
技術部職員	79
附属図書館工学分館職員	6

附属図書館工学分館

<https://www.library.tohoku.ac.jp/eng/>

● 所蔵冊数

(令和5年3月31日現在)

種別	区分	冊数
蔵書冊数	図書	184,580
	和漢書	183,757
	計	368,337
	雑誌	4,014
	洋雑誌	4,370
	計	8,384
令和4年度 受入数	図書	2,009
	洋書	518
	計	2,527
	雑誌	585
	洋雑誌	460
	計	1,045

※ 雑誌は種類数

● 利用状況

(令和4年度)

	人数
入館者	100,381
学外閲覧者	108
貸出図書	34,574
レファレンスサービス	4,015
情報検索サービス	1,807
文献複写	941

※ 貸出図書は冊数

● 閲覧席数

406

● 利用時間(月～金曜日)

午前9時～午後8時(通常時) / 午前9時～午後5時(春・夏・冬季休業期間中)

● 休館日

土・日曜日 / 国民の祝日・休日 / 年末年始 / 分館長が必要と認めた日



創造工学センター

<https://www.ip.eng.tohoku.ac.jp/>

創造工学センター(Innovation Plaza)は、工学部・工学研究科の施設として2001年に設立されました。1年生を対象とした工学部科目「創造工学研修」を始めとした様々な授業への場所・設備の提供に加え、学生・教職員の自主的創作活動の支援、センター開催の各種講習会や社会への知的サービス(地域小学生対象の子ども科学キャンパス、小中高生及び学校教員対象の東北大学サイエンスキャンパス)等の活動を行っています。3Dリアルサーフェスビュー顕微鏡(SEM)、デジタルマイクロスコープ、精密万能試験機などの測定・実験装置、旋盤、フライス盤などの加工装置、3Dスキャナ、3Dプリンタ、レーザーカッターなどのデジタル造形機器、パソコン、大判プリンタなどを設置するとともに、技術スタッフが常駐し技術相談などのサポートを行うことにより、工学部・工学研究科及び情報科学・環境科学・医工学の各研究科の学生と教職員が自由に研究や制作に使用できる環境を提供しています。さらにコミュニケーションロボットを活用したAI教育や当センターが所有する設備機器を活用した技術系起業教育への展開も図っています。また、人力飛行機、フォーミュラカー、ロケット製作等のサークルのものづくりの場ともなっています。

● 創造工学研修

工学部1年生が学科にかかわらず課題を選択してエンジニアリングの基礎を学び、工学研究の先端に触れる科目で、本センターでは「社会とつながるモノ作り実習セミナー」「価値創造工房-未来を切り拓くモノづくり-」等が行われています。

● センター講習会

「匠の心(工作機械操作法)」、「万能試験機の操作手順」、「3Dリアルサーフェスビュー顕微鏡」、「3Dプリンタ」、「レーザーカッター」などの講習会を開催し、機器使用ライセンスを発行しています。



● センター講習会

● 社会への知的サービス

1. 子ども科学キャンパス(小学生)

仙台市内の小学6年生を対象に、夏休み2日間と秋休み2日間の計4日間、仙台市教育委員会との共同主催で、「自分で作成した3DデータからオリジナルBOXをつくらう」、「(やわらかな)ロボットからくりを作ってみよう」などのテーマで工学部教職員と学生が指導者となって開催しています。



● センター風景

2. 東北大学サイエンスキャンパス

小学生、中学生、高校生を対象に企業と連携しての体験型科学教室やキャンパスラボツアーなどを年間約20回開催しています。2020年度からはオンライン形式での開催にも取り組み、日本各地、さらには海外からも参加いただいています。



● 東北大学サイエンスキャンパス

設備・保有機器・活動についての詳細はウェブページをご覧ください。



## 次世代を牽引する、新しい社会価値を創造する力を育てていく。

広い視野と深い知識を備えた創造性豊かな人材育成を。

### 工学研究科・工学部の教育

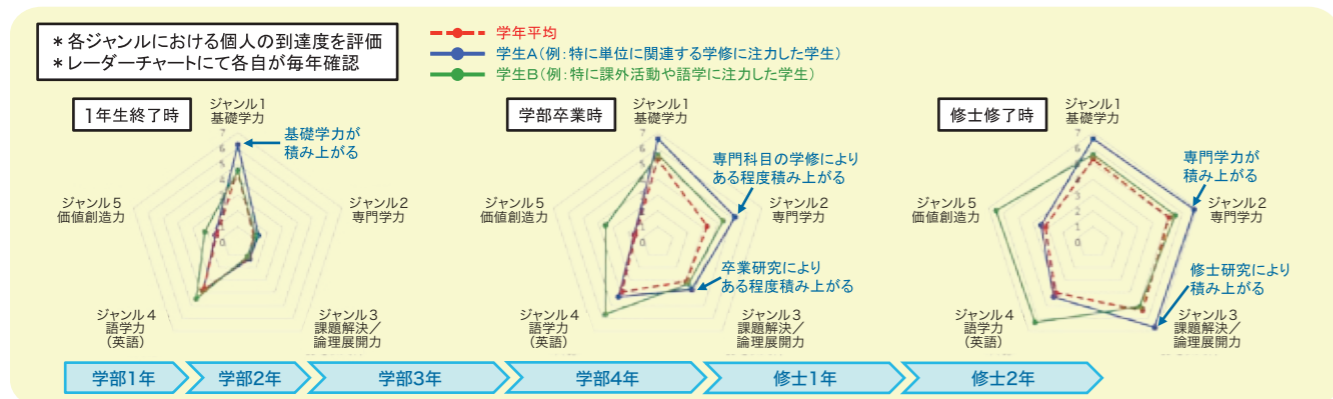
自然や人間・社会についての深い理解とともに、世界を先導する研究者あるいは技術者としての基礎的な専門知識を身につけ、国際社会の一員としての広い視野と人類の持続的発展に貢献する自覚と展望を備えた人材を育成します。学部から大学院へと連携した教育を進め、各々の専門分野によらない工学の幅を広げるための学習

機会(工学教育院特別講義および課外研修など)も多く提供しています。また、従来の単位制と並行して、多面的到達度評価である学修レベル認定制度を運用し、学生個々の多様性に富んだ個性や能力をプラスに評価しています。

### 学修レベル認定制度

従来の「基礎学力」「専門学力」「語学(英語)力」、これらに応用する「課題解決/論理展開力」、さらに知識や経験を総合的に用いる「価値創造力」の5つの能力の到達度を段階的に評価します。学部

入学時から大学院博士前期課程修了時までの6年一貫で、半年毎に到達度を数値化・可視化することで、『学生が自らを客観視し、さらなる自己研鑽へと向かう』ための一助となることを目指します。



### 国際戦略講座(課外研修)

日本/世界を変革して未来を切り拓くタフなリーダー、企業・国家の戦略や国際社会に貢献できる人材の育成を目的として、工学教育院\*が実施する課外研修です。リーダーに必要な能力を「不確かな世界で、どのような価値創造(事業創出)をして、どのように社会実装するか戦略を立てる」能力とし、工学部1年生から育成すべき基礎力を「広い視野で世の中を俯瞰し、その変化を各種数値データに基づいて分析し、物事の本質を掴み、グローバル戦略を立てる」力としています。

講座では7か月かけて正解の無い課題に取り組みます。グループ討論を繰り返して、最終的には、財務諸表等に基づく合理的な説明を伴う新事業提案をします。そのために、「世界がいまどのような状況にあり、生じている問題を解決するために今後求められる事業は何か」「企業が過去・現在にどのような戦略で事業を行ってきたのか」「新事業をどのように成長させるのか」などを深く考えます。取り組む過程で、企業の経営層や若手社員との意見交換、国際機関の現役トップとの意見交換も行い、議論を進めます。

これまでに課題として取り上げた企業は、ソニー、本田技研工業、トヨタ自動車、ファーストリテイリング、日立製作所、セブンイレブン、ソフトバンク、アマゾンです。面白い提案があれば、当該企業の執行役員と直接意見交換する場も設けています。

\*工学教育院：次世代を担う工学系人材の育成に向けた教育改革を進め、学部内で共通性の高い教育企画を担うために創設されました。研究型大学における次世代工学教育システムの構築に取り組んでいます。



●合宿風景

## たゆまぬ探求心で社会実装の「窓」を開く。

手厚い研究サポート体制で、探求心を社会実装に導く。

### 工学研究科・工学部における研究

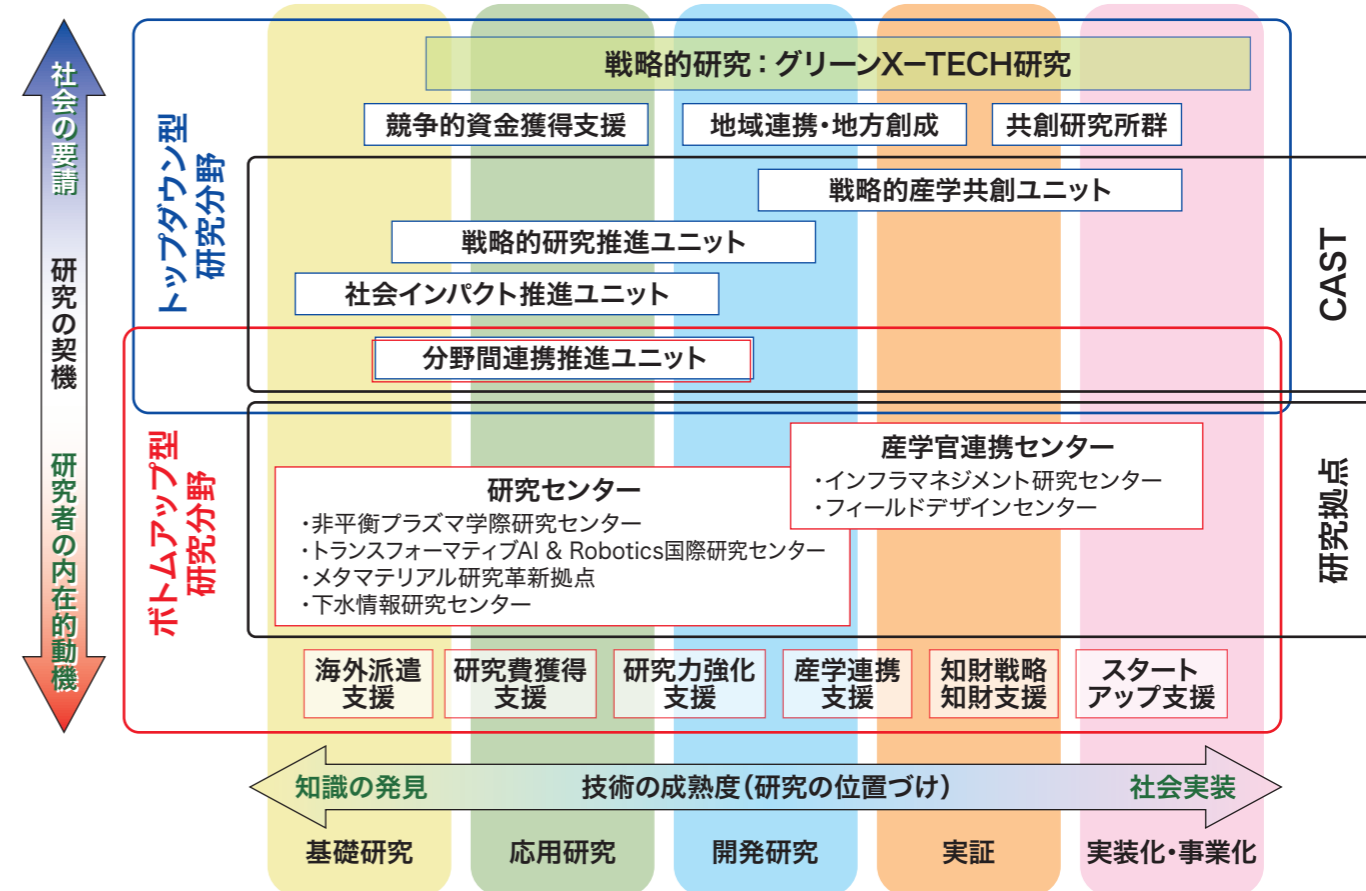
本学の建学の精神である「研究第一主義」を標榜し、国際的に卓越した先端的研究とイノベーションの好循環を生む環境における研究を通じて教育を実践しています。

研究の原点には自由で独創的な発想が必要です。工学研究科・工学部では、研究者の内在的動機に基づき推進する**ボトムアップ型研究**を重視し、真理の探究を通し人類にとって豊かな社会と自然環境を実現するための**基礎から応用、開発研究**を積極的に支援します。特に急速な進展や新たな展開が期待できる研究領域では、「社会から見える**研究拠点・研究センター、産官学連携センター**」としてその推進を支援しています。

一方、社会と強く繋がる工学の使命として、将来の問題を先見するとともに、現在の社会的要請に応えるためにも、工学研究科・工学部が戦略的に推進する**トップダウン型研究**も非常に重要です。また社会課題解決のための技術開発には、その根幹をなす原理及び学理の探索のための基礎、応用、開発研究を礎に**実証、実装化・事業化**

に繋げていくことも大切です。異なる考えや文化が衝突するところに新たな課題が生まれ、この課題解決に携わる人の努力が信頼関係構築とイノベーションの糸口となることを鑑みますと、強い指導力の下での従来の学問領域、分野、業種、組織の枠を超えた融合、連携、共創が不可欠です。そのため専攻横断的な組織として学術融合を促進する仕組み「**先端学術融合工学研究機構(CAST)**」を整え、CAST内に研究戦略に基づいた**4つのユニット**を設置し、社会要請に応えるための戦略的研究を推進する体制を整えております。

工学研究科・工学部では、このようなボトムアップ型研究と戦略的トップダウン型研究の異なる視点での研究力と共創力の練磨により、世界的に卓越した先端的研究の推進、新学術領域・新融合領域の創生、先端研究に基づくイノベーションの創出、社会実装の先導と推進を支援するとともに種々のフェイズの研究及び若手研究者の支援を推進しています。



学部

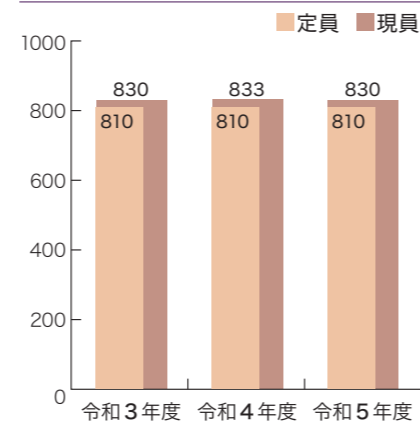
●1～4年次

(令和5.5.1現在)

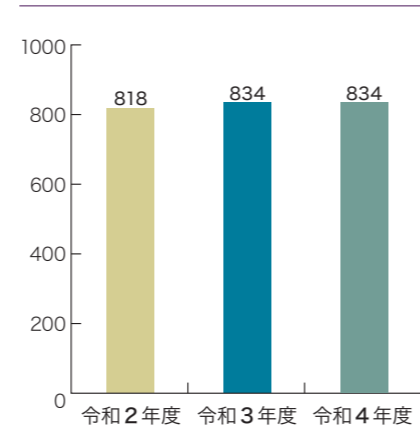
学科名	定員	現員					合計
		1年次	2年次	3年次	4年次		
機械知能・航空工学科	234	240 (23)	237 (20)	246 (18)	269 (28)	992 (89)	
電気情報理工学科	243	248 (17)	250 (17)	268 (18)	303 (22)	1,069 (74)	
化学・バイオ工学科	113	116 (28)	116 (26)	117 (29)	127 (27)	476 (110)	
材料科学総合学科	113	117 (13)	117 (12)	117 (10)	131 (11)	482 (46)	
建築・社会環境工学科	107	109 (19)	111 (26)	107 (20)	122 (15)	449 (80)	
合計	810	830 (100)	831 (101)	855 (95)	952 (103)	3,468 (399)	

( )内は女子学生数で内数

●学生定員、現員の推移

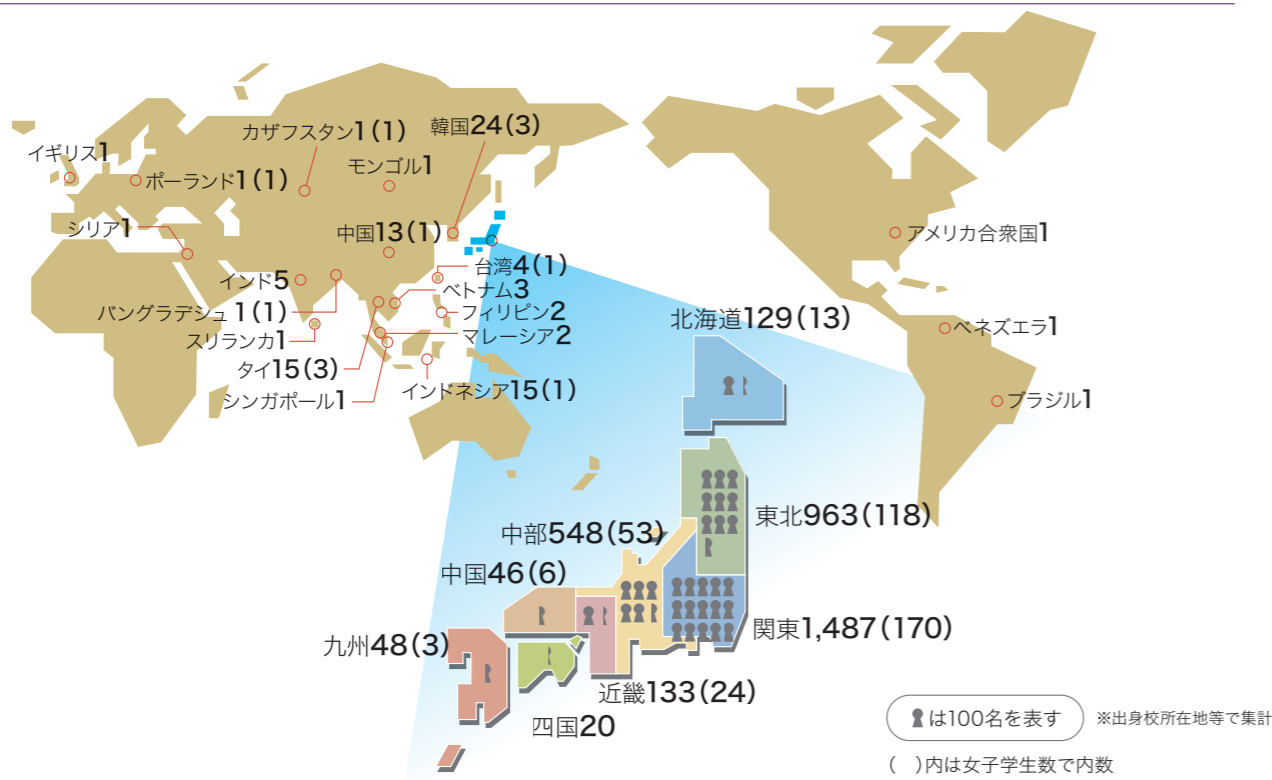


●卒業者の推移



出身地

(令和5.5.1現在)



1人は100名を表す ※出身校所在地等で集計

( )内は女子学生数で内数

大学院

博士課程  
前期2年の課程

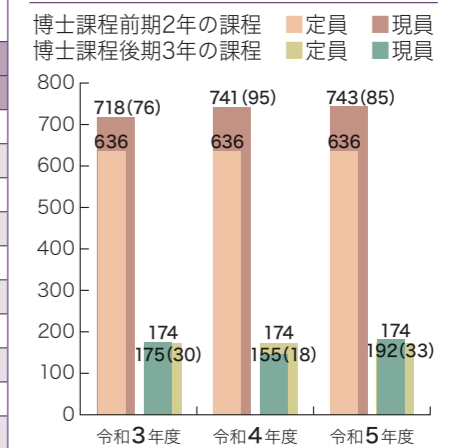
専攻名	定員	現員		
		1年次	2年次	合計
機械機能創成専攻	42	61(5)	64(7)	125(12)
ファインメカニクス専攻	45	43(3)	38(3)	81(6)
ロボティクス専攻	42	41(7)	41(3)	82(10)
航空宇宙工学専攻	42	60(3)	70(6)	130(9)
量子エネルギー工学専攻	38	38(0)	44(5)	82(5)
電気エネルギーシステム専攻	32	36(2)	38(0)	74(2)
通信工学専攻	31	44(2)	53(7)	97(9)
電子工学専攻	51	53(1)	57(2)	110(3)
応用物理学専攻	32	37(0)	29(0)	66(0)
応用化学専攻	26	39(10)	35(6)	74(16)
化学工学専攻	34	29(6)	35(6)	64(12)
バイオ工学専攻	19	25(4)	27(7)	52(11)
金属フロンティア工学専攻	26	36(4)	35(8)	71(12)
知能デバイス材料学専攻	37	39(2)	43(7)	82(9)
材料システム工学専攻	30	37(12)	29(2)	66(14)
土木工学専攻	43	51(8)	58(8)	109(16)
都市・建築学専攻	45	49(16)	58(20)	107(36)
技術社会システム専攻	21	25(0)	22(4)	47(4)
合計	636	743 (85)	776 (101)	1519 (186)

博士課程  
後期3年の課程

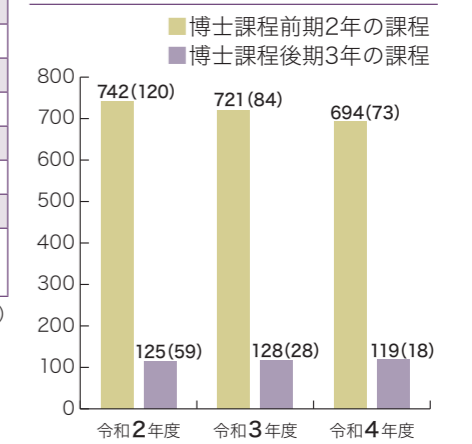
専攻名	定員	現員			
		1年次	2年次	3年次	合計
機械機能創成専攻	10	13(2)	9(1)	29(5)	51(8)
ファインメカニクス専攻	11	11(2)	6(0)	7(0)	24(2)
ロボティクス専攻	11	6(1)	9(0)	10(0)	25(1)
航空宇宙工学専攻	11	10(0)	15(2)	22(2)	47(4)
量子エネルギー工学専攻	11	10(1)	10(1)	18(1)	38(3)
電気エネルギーシステム専攻	8	6(0)	2(0)	4(0)	12(0)
通信工学専攻	8	11(4)	9(1)	13(4)	33(9)
電子工学専攻	15	12(2)	7(0)	5(1)	24(3)
応用物理学専攻	11	12(1)	8(0)	7(1)	27(2)
応用化学専攻	8	6(1)	6(0)	11(1)	23(2)
化学工学専攻	7	8(3)	2(1)	7(2)	17(6)
バイオ工学専攻	5	6(0)	1(0)	8(1)	15(1)
金属フロンティア工学専攻	7	12(1)	13(1)	10(4)	35(6)
知能デバイス材料学専攻	10	12(2)	8(2)	10(5)	30(9)
材料システム工学専攻	8	7(0)	4(0)	3(1)	14(1)
土木工学専攻	12	26(7)	27(5)	29(3)	82(15)
都市・建築学専攻	8	10(3)	10(4)	34(10)	54(17)
技術社会システム専攻	13	14(3)	8(1)	11(1)	33(5)
合計	174	192 (33)	154 (19)	238 (42)	584 (94)

( )内は女子学生数で内数 (令和5.5.1現在)

●学生定員、現員の推移

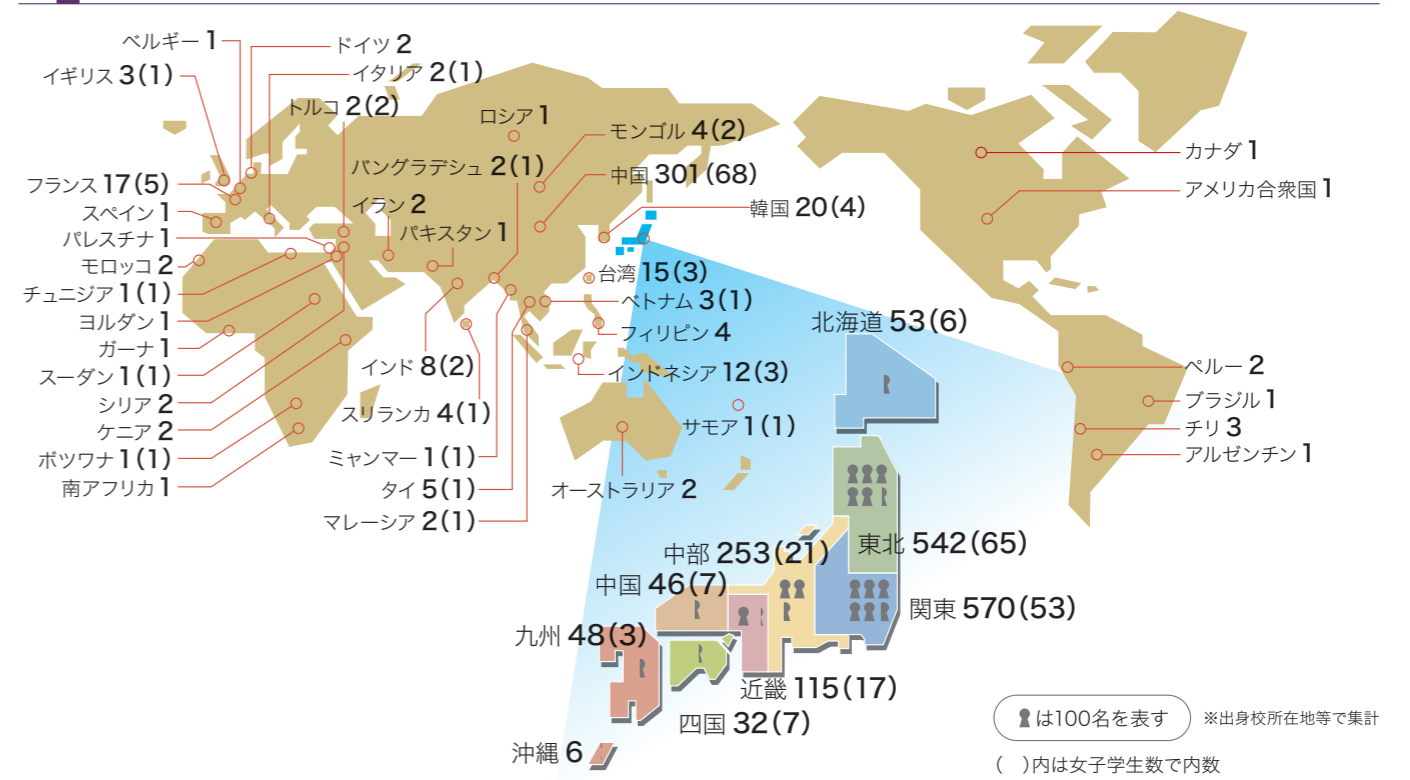


●修了者の推移



出身地

(令和5.5.1現在)



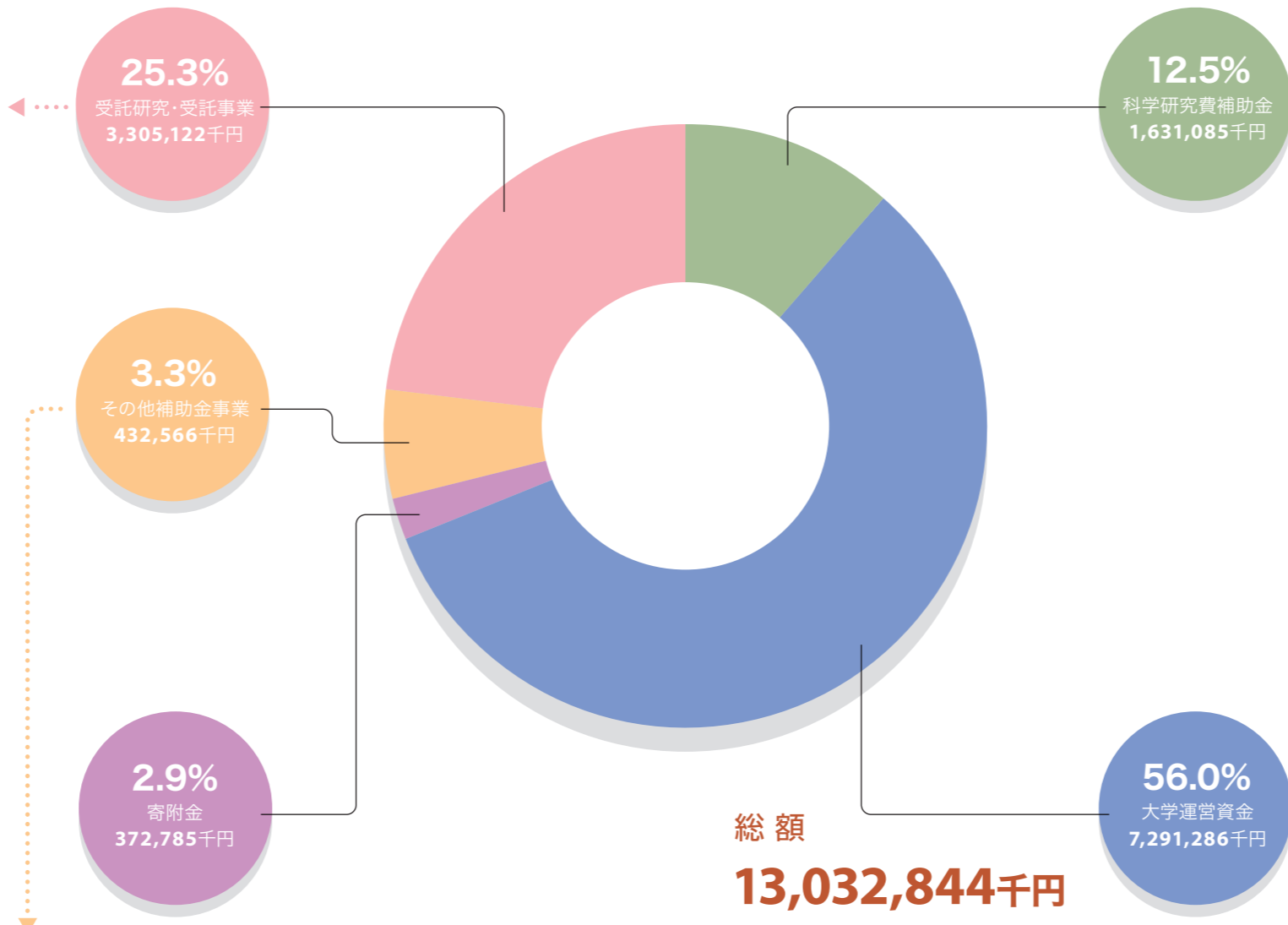
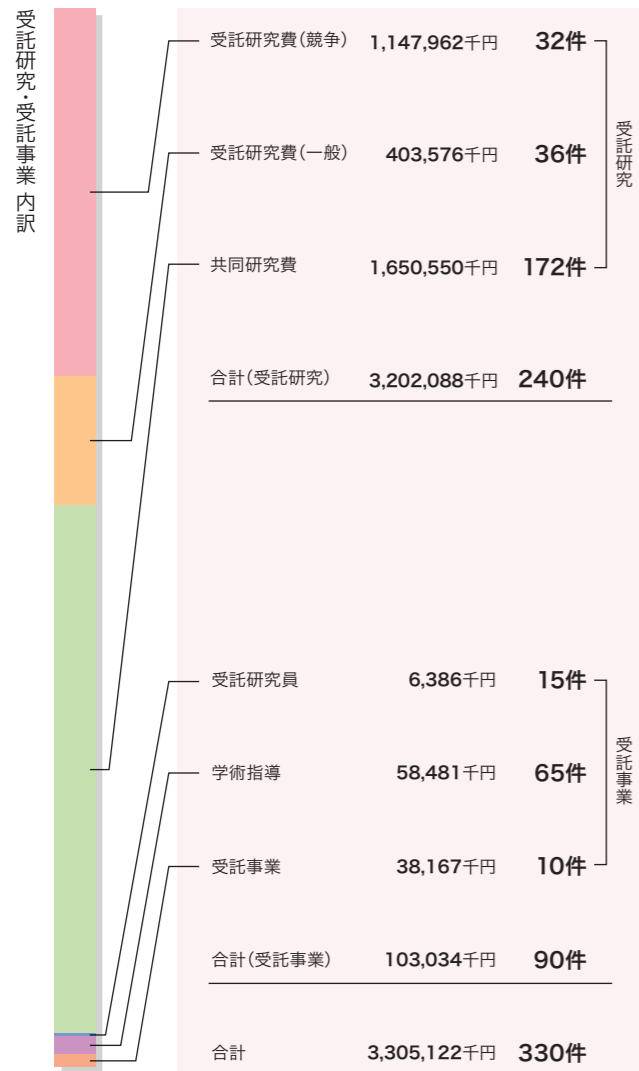
1人は100名を表す ※出身校所在地等で集計

( )内は女子学生数で内数

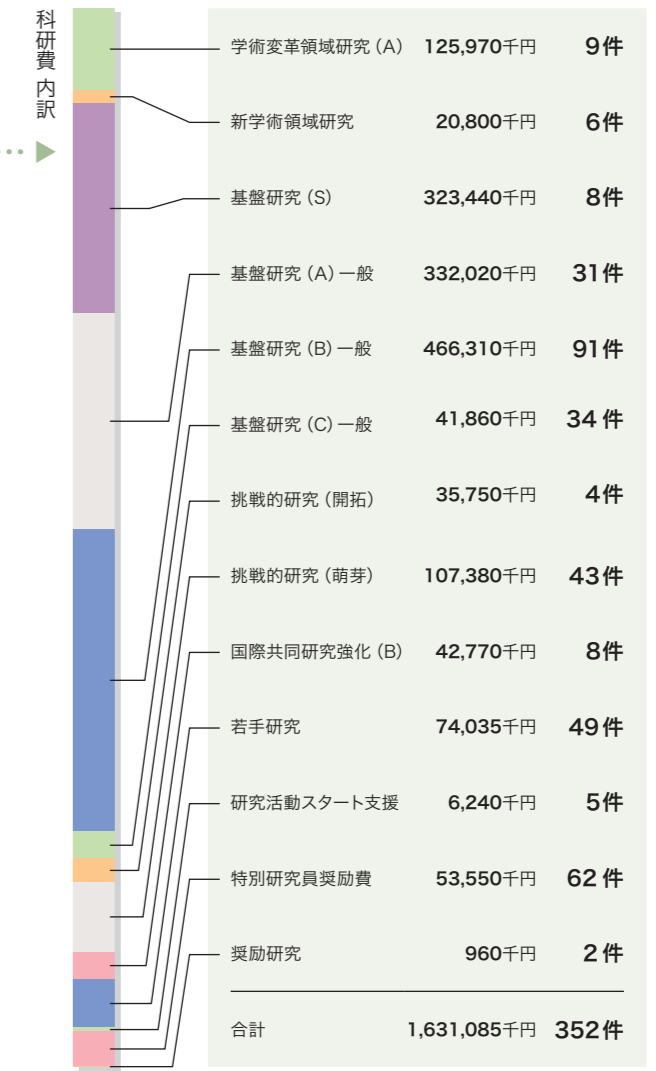


## 令和4年度工学研究科・工学部予算額

### ● 受託研究・受託事業



### ● 科学研究費補助金



### ● その他補助金事業

事業名	金額 (千円)	件数
研究拠点形成費等補助金	159,003	2
科学技術人材育成費補助金	13,842	1
東北大学大学院工学研究科情報知能システム研究センター支援補助金	26,996	1
高性能汎用計算機高度利用事業費補助金	21,633	1
原子力人材育成等推進事業費補助金	30,485	2
建設技術研究開発費補助金	3,350	1
中小企業経営支援等対策費補助金	12,479	3

事業名	金額 (千円)	件数
医療研究開発推進事業費補助金	3,350	2
官民による若手研究者発掘支援事業費助成金	64,295	10
次世代研究者挑戦的研究プログラム助成金	39,723	1
研究大学強化促進費補助金	1,399	2
CLT等木質建築部材技術開発・普及事業助成金	5,000	1
施設整備費補助金	51,011	1
<b>合計</b>	<b>432,566</b>	<b>28</b>

### ● 大学運営資金

内訳	金額 (千円)
大学運営資金	2,280,118
大学運営資金(ミッション)	61,328
目的積立金	5,719
教員人件費(退職手当含む)	3,690,599
職員人件費(退職手当含む)	1,253,522
<b>合計</b>	<b>7,291,286</b>



●上空から見た、工学研究科・工学部(青葉山キャンパス)



**A 機械・知能系**  
Mechanical and Aerospace Engineering

- A 01 機械系 1号館[M1]
- A 03 機械系 2号館[M2]
- A 02 機械系 講義棟 | ①
- A 05 機械系 実験棟 I [M-I]
- A 04 機械系 実験棟 J [M-J]
- A 06 機械系 実験棟
- A 07 機械・知能系 教育実験棟・高機能試作センター
- A 15 機械・知能系 共同棟
- A 10 機械系 環境材料強度研究棟
- A 14 マイクロ・ナノマシニング研究教育センター・マイクロマシニング棟
- A 17 マイクロ・ナノマシニング研究教育センター・ナノマシニング棟
- A 40 量子エネルギー工学専攻 本館 | ①
- A 41 量子エネルギー工学専攻 講義棟
- A 42 放射能災害再生工学研究センター 研究棟
- A 43 放射性同位元素実験室
- A 44 先進核融合炉工学 総合実験棟
- A 45 放射能災害再生工学研究センター 実験棟
- A 46 高速中性子実験室
- A 47 臨界未満実験装置室
- 環境科学研究科
- A 50 研究棟
- A 51 環境科学研究科講義棟
- A 52 地殻環境強度特別実験室
- A 53 実験棟
- A 54 研究棟アネックス
- A 55 エコラボ

**B マテリアル・開発系**  
Materials Science and Engineering

- A 13 ナノ医工学研究棟
- A 21 ナノ医工学実験棟
- A 30 自動車の過去・未来館
- A 31 ファミリーマート・ごもれびカフェ | ①②
- A 32 東北大学植物園 青葉山植物園ゲート
- B 01 マテリアル・開発系 教育研究棟 | ①
- B 02 マテリアル・開発系 材料実験棟
- B 03 大講義棟
- B 04 マテリアル共同研究棟
- B 11 革新材料研究棟
- B 12 マテリアル・開発系 実験・研究棟
- B 14 教育研究基盤支援棟17 [M5]
- B 15 教育研究基盤支援棟14 [M2]
- B 16 教育研究基盤支援棟13 [M1]
- B 17 革新プロセス研究棟
- 環境保全センター
- B 21 実験研究棟
- B 22 分析棟
- B 23 教員棟

**C センタースクエア**  
Centersquare

- C 01 中央棟 | ①②
- あおば食堂 | ①
- BOOOK(ブーク) | ①②
- C 02 青葉記念会館 | ①
- C 03 青葉山会館
- C 04 工学部管理棟[医工学研究科] | ①
- サイエンスキャンパスホール
- C 05 ハッチェリースクエア
- C 06 総合研究棟[技術社会システム専攻 他] | ①②

**D 電子情報システム・応物系**  
Electrical, Information and Physics Engineering

- D 01 附属図書館 工学分館
- D 02 創造工学センター
- 教育研究基盤支援棟10 [E5]
- D 08 教育研究基盤支援棟11 [E6]
- D 09 教育研究基盤支援棟12 [E7]
- D 10 電子情報システム・応物系1号館 | ①
- D 11 電子情報システム・応物系1号館別館
- D 12 電子情報システム・応物系2号館
- D 13 電子情報システム・応物系教育研究実験棟
- D 14 電子情報システム・応物系復興記念教育研究未来館
- D 18 電子情報システム・応物系南講義棟
- D 20 教育研究基盤支援棟7 [E2]

**E 化学・バイオ系**  
Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biomolecular Engineering

- E 01 化学・バイオ系研究棟 本館 | ①
- E 02 研究棟分館
- E 03 第二研究棟
- E 04 講義棟
- E 05 大講義棟
- E 06 実験棟
- E 08 超臨界溶媒工学研究棟
- E 07 総合実験棟
- E 10 けやきダイニング | ①
- E 20 青葉山グラウンド

**F 人間・環境系**  
Civil Engineering and Architecture

- F 01 人間・環境系教育研究棟 | ①
- F 02 建築実験棟
- F 03 社会環境工学実験棟
- F 04 教育研究基盤支援棟19[A1]
- F 05 建築CLTモデル実証棟
- F 10 東北大学連携ビジネスインキュベータ[T-Biz]
- F 11 未来科学技術共同研究センター本館 | ①
- F 12 未来情報産業研究館

**G 情報科学研究科**

- G 01 情報科学研究科 | ①
- G 02 電子情報システム・応物系3号館
- G 03 青葉山体育館
- G 04 建築実験所
- G 05 サイバーサイエンスセンター
- G 06 学際科学フロンティア研究所
- G 07 教育研究基盤支援棟6[E1]
- G 08 サイバーサイエンスセンター 2号館

**J レアメタル総合棟**  
レジリエント社会機構イノベーションセンター  
未来産業技術共同研究館  
環境科学研究科 本館

- J 02 レアメタル総合棟
- J 03 レジリエント社会機構イノベーションセンター
- J 04 未来産業技術共同研究館
- J 22 環境科学研究科 本館

- [レストラン・カフェ Canteen | ①]
- A 31 ごもれびカフェ
  - C 01 あおば食堂
  - C 02 BOOOK(ブーク)
  - C 03 麺処えんじ
  - C 10 エスペース・コマン
  - E 10 けやきダイニング

- [バス停 Bus stop | ②]
- 1 青葉山植物園西
  - 2 工学部中央
  - 3 工学部西
  - 4 青葉山駅
  - 5 理学部自然史標本館前

- [地下鉄駅 Subway Station | ③]
- 1 青葉山駅 北1番出口
  - 2 青葉山駅 南1番出口

- [凡例 Explanatory notes]
- ① インフォメーション
  - ② 警備員室
  - ③ バス停
  - ④ バス停[るーぶる仙台停留所]
  - ⑤ 地下鉄駅
  - ⑥ レストラン・カフェ
  - ⑦ カフェ
  - ⑧ コンビニエンスストア
  - ⑨ 購買部
  - ⑩ 避難場所



総務課	総務係	TEL 022-795-5805 E-mail. eng-som@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>教授会・研究科委員会</li> <li>運営協議会</li> <li>各種行事</li> <li>安全保障輸出管理担当者補助事務</li> </ul>
	人事係	TEL 022-795-5809 E-mail. eng-jin@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の任免</li> <li>退職手当</li> </ul>
	職員福利係	TEL 022-795-3441 E-mail. eng-syoku@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員への兼業依頼</li> <li>職員の福利厚生</li> <li>共済保険・年金</li> <li>労使交渉</li> <li>財形貯蓄</li> <li>ハラスメントの防止</li> </ul>
	健康安全管理係	TEL 022-795-3186 / 022-795-3791 E-mail. eng-anze@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員・学生の安全管理・衛生管理</li> <li>職員の健康管理</li> <li>放射線取扱者の登録</li> </ul>

教務課	学部教務係	TEL 022-795-5818 E-mail. eng-kyom@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>学部学生の修学</li> <li>教育職員免許</li> <li>学部卒業生の各種証明書</li> <li>学部研究生</li> <li>科目等履修生</li> </ul>
	大学院教務係	TEL 022-795-5820 E-mail. eng-in@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学院学生の修学</li> <li>大学院の入学試験</li> <li>学位申請</li> <li>大学院研究生</li> </ul>
	入学試験係	TEL 022-795-3188 E-mail. eng-nyus@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>学部の入学試験</li> </ul>
	学生支援係	TEL 022-795-5822 E-mail. eng-kose@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学料・授業料免除</li> <li>奨学金</li> <li>就職</li> <li>学生の健康安全管理</li> <li>インターンシップ</li> <li>海外旅行保険</li> </ul>
	国際交流係	TEL 022-795-5817 E-mail. eng-mon@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外の大学等との学術交流協定</li> <li>留学生への各種支援</li> <li>日本学術振興会各種事業</li> </ul>

研究推進課	研究推進係	TEL 022-795-5807 E-mail. eng-ken@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>科学研究費補助金</li> <li>科学技術振興調整費</li> <li>政府出資金事業(競争的資金)</li> <li>自己点検・評価</li> <li>日本学術振興会特別研究員事業</li> </ul>
	産学連携係	TEL 022-795-4742 E-mail. eng-san@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間等との共同研究</li> <li>受託研究</li> <li>受託研究員</li> <li>学術指導</li> <li>発明・特許</li> <li>寄附講座・寄附研究部門</li> </ul>

経理課	財務企画係	TEL 022-795-4001 E-mail. eng-z@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務計画の策定</li> <li>概算要求</li> <li>その他財務に関する調査</li> </ul>
	経理係	TEL 022-795-5827 E-mail. eng-kri@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の給与(源泉徴収、住民税を含む)</li> <li>予算執行管理</li> <li>授業料等の納付</li> </ul>
	外部資金第一係	TEL 022-795-5830 E-mail. eng-gaibu@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>受託研究等の経理事務</li> </ul>
	外部資金第二係	TEL 022-795-5828 E-mail. eng-gaibu2@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>科学研究費補助金等の経理事務</li> </ul>
	調達管理係	TEL 022-795-5832 E-mail. eng-chotatu@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>物品の調達・管理</li> <li>契約業務</li> </ul>

施設管理室	施設計画係	TEL 022-795-5834 E-mail. eng-kanri@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>不動産等財産の管理</li> <li>構内の環境整備</li> <li>光熱水料・電話料</li> </ul>
	建築整備係	TEL 022-795-5836 E-mail. eng-seibi1@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャンパス整備計画</li> <li>建物の保守管理・工事</li> </ul>
	設備整備係	TEL 022-795-5059 E-mail. eng-seibi2@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気設備・機械設備の保守管理・工事</li> </ul>

附属図書館工学分館	管理係	TEL 022-795-5892 / 022-795-5893 E-mail. elib-k@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>分館の管理業務</li> <li>図書・雑誌の受入</li> <li>予算執行管理</li> </ul>
	整理・運用係	TEL 022-795-5894 / 022-795-5895 E-mail. elib-s@grp.tohoku.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者登録</li> <li>閲覧・貸出</li> <li>文献複写</li> <li>レファレンス</li> <li>図書の目録作成</li> </ul>

■ 各系事務室連絡先一覧

機械・知能系事務室	022-795-7028	マテリアル・開発系事務室	022-795-7340
電子情報システム・応物系事務室	022-795-7182	人間・環境系事務室	022-795-7487
化学・バイオ系事務室	022-795-7285		

■ 問い合わせ先が不明な場合は、総務課総務係にお問い合わせください。





## 編集・発行

東北大学工学研究科総務課総務係  
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6  
tel.022-795-5805  
fax.022-795-5811  
<https://www.eng.tohoku.ac.jp/>